

外部機関との連携

令和元年度女子中高生の理系進路選択支援プログラム 中高生理工系進学応援シンポジウム

女子中高生が多様な理系分野の魅力を知り、体験できるプログラムとして開催しました。
農研機構は、つくば市にある研究機関の一つとして、研究成果や理系の仕事について紹介しました。

日時：7月31日（水） 12：00～16：25

場所：筑波大学筑波キャンパス大学会館

主催：茨城県・つくば市・筑波大学

■ロールモデル紹介／ ラウンドテーブルカフェ

農研機構果樹茶業研究部門 竹内由季恵
研究員が、研究の面白さや理系の魅力、
ライフスタイルなど、女子中高生と
テーブルを囲んでお話ししました。



農研機構ダイバーシティ推進週間 開催報告

内閣府令和元年度男女共同参画週間（6月24日～28日）に合わせてさまざまなイベントを実施しました。

ワークライフバランスセミナー

「研究機関の男女共同参画 ～ワークライフバランスとダイバーシティでサステナブルな職場に～」

「ワークライフバランス」をテーマに、男性が家事・育児を行う経済的な価値や、社会的な意義について、現実的な例や笑いを入れながらわかりやすくご説明いただきました。男性の家事が女性の就労を支え、女性の就労が男性の負担を減らし健康を守る、という話が印象的でした。

参加者からは、男性が家事をすることのメリットがよく分かった、働き方について考えるきっかけとなった、と大変好評でした。

日時：6月24日（月） 13：30～15：30

講師：瀬地山 角氏（東京大学教授）

場所：本部第1研究本館 大会議室

（Skype会議ブロードキャスト配信）

参加者数：136名



落語で学ぶワークライフバランスとダイバーシティ

「ワークライフバランスとダイバーシティ」をテーマに、江戸は男性より女性が少なく、男性も女性も働く社会であったという話から、しっかり者のおかみさんと粗忽者の亭主の引っ越しを描いた落語「宿替え（粗忽の釘）」を演じていただきました。この後、波積理事と三遊亭楽麻呂師匠のトークセッションをおこないました。和やかな雰囲気の中、海外において落語を演じた時の裏話や、現在農研機構の作物に関する落語を製作中との話をご紹介いただくとともに、参加者からの質問にも答えていただきました。

日時：6月24日（月） 16：00～17：00

講師：三遊亭 楽麻呂氏（円楽一門会）

場所：本部第1研究本館 大会議室

（Skype会議ブロードキャスト配信）

参加者数：163名



一時預かり保育室「なろりんルーム」見学会

保育室開室日だったため、実際に保育の様子をみてもらうことができました。中には子連れや家族で来た方もいました。見学に来た方からの利用者の登録が多数ありました。

日時：6月26日（水）11：00～13：00、15：00～17：00
場所：一時預かり保育室「なろりんルーム」
参加者数：13名

ダイバーシティ推進あいうえお作文 大募集！

農研機構におけるダイバーシティ（多様な人財の活躍）に大切なことや思いなど、お題の各文字を頭の文字にして文を作成する、あいうえお作文を農研機構職員を対象に募集しました。（募集期間：6月12日～6月28日）84作品もの傑作が集まりました。

お題 ダイバーシティの
だ(た)・い・ば(は、ぱ)

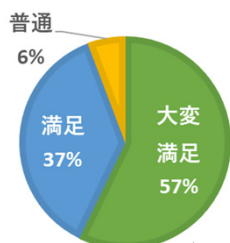


特別賞 だいじようぶ いろいろあるよ はたらくかたち 片倉中央暮らし	特別賞 大事にしたい いろんな考え、いろんな想 はつきりすつきり言える場所 そうちゃん	特別賞 たのしもう いろんなひととの ハーモニ うしりん
入賞 頼もしい！ いろんな能力集う職場は 働きがいある職場 なろりんの具になりたい佃煮男	入賞 誰にでも いろんな心があっていい、 あなたのところに バリアフリー あいだみつこ	入賞 男性も 育休取って パラダイス 黒霧島
入賞 誰も皆、自分らしく 生き生きと、多様な色の 映える明日へ ひかり苔	入賞 多様な仲間が揃って いいところを認め合うからこそ 発揮できる力が強みになる m.k	入賞 誰もが いきいき輝ける 場所がある！ ロコッピ
入賞 男女も国も関係なく いつでも誰でも輝ける パリティと元気の職場にしよう P.B		

一時預かり保育室H30年度利用者アンケートを実施しました

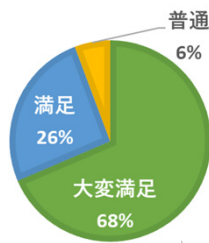
平成30年度に運営を開始した農研機構一時預かり保育室「なろりんルーム」について、利用者のニーズ、利用状況等を把握し、今後の本取組に反映することを目的として、H30年度利用者を対象にアンケートを実施しました。

保育施設について (場所・規模・設備等)



明るく広く清潔。
職場に近くて便利。
隔離された病後児室が
あって安心。

保育内容について



きめ細かいケア。
子どもが楽しく過ごせ
るよう工夫してくれて
いる。

利用して具体的にどのようなことに役に立ちましたか？（一部抜粋）

- ◆外せない会議の際に、病後児を預かっていただけて大変助かった。
- ◆研究で作物を育て扱っているの、どうしても休めない日・時期があります。そんな時に子供を預かっていただけたことで、数か月進めてきた実験が無駄にならず、処理することができました。
- ◆妻が出張中に子供が発熱して、解熱後に病後児保育をお願いしました。なろりんルームがなかったら、何日も仕事を休まなければいけない状況でしたが、預かってもらったことで急を要する仕事を片付けることができました。
- ◆幼稚園が休園の時や、少し具合が悪い時など、最後に頼れる場所として非常に役に立った。

